

平成 28 年度 公益社団法人 全国大学保健管理協会中国四国地方部会
保健・看護分科会運営会議（第 2 回） 議事要旨

開催日時：平成 29 年 2 月 9 日（木）11：30～15：30

場 所：岡山大学津島キャンパス 保健管理センター
岡山市北区津島中 2 丁目 1 番 1 号

出席者：代表世話人校幹事：森福、次期当番校幹事：梅田、書記：村上、委員：杉原、泉、
早瀬、黒木、長廻、濱岡、仁井、計 10 名出席

欠席者：浜本（委任状あり）

議題

1. 第 47 回中国四国大学保健管理研究集会保健・看護分科会勉強会について
次期当番校幹事の高知大学梅田委員より、3 日間の日程と下記保健・看護分科会勉強会
実施計画案の説明があった。

（1）勉強会アンケート結果

- ① メンタルヘルス 28%（24/50 名） ② 障害学生支援 17%（14/50 名）

「メンタルヘルス」の中では発達障害学生支援の希望が多かった。「障害学生支援」の中
では、合理的配慮が始まって 1 年が経過し、見えてきた課題や障害者支援の実践例、
法整備後の各大学の取り組みについて取り上げてほしいという希望があった。そのため、
発達障害も含めて昨年同様障害学生支援をテーマとして取り上げることにした。

（2）勉強会日程

日時：平成 29 年 8 月 23 日（水）14：00～14：45

場所：高知会館

日程：14：00～14：45 保健・看護分科会運営委員会

15：00～16：00 1 部 講演

演題「障害学生支援の取り組みと今後の課題」（仮）

高知大学 特別修学支援室室長 松本秀彦

16：00～17：00 2 部 県内 3 大学の取り組みと質疑応答

高知県立大学・高知工科大学・高知工業高等専門学校（各 5
分～7 分）

17：10～17：30 保健・看護分科会連絡会

* 国公立は義務化されたが、努力義務の私立大学はどうか、私立から 1 大学報告を
検討中（アンケートを実施する可能性もあり）

(3) 勉強会のアンケートについて

次期当番大学の鳥取大学と相談の上作成予定。高知大学が回収し内容を確認後鳥取大学に送付し集計してもらう。

(4) 本会について

資料に基づき日程及び3教育講演、1特別講演、メンタルヘルス講演会の演題及び講師についての説明があった。

2. 全国看護職代表者会議について

看護職代表者会(議)を協会の1組織として承認要望するための要望書及び規則素案(千葉大学総合安全管理機構 吉田智子看護師作成)について森福委員長から説明があった。その結果、看護職代表の会が協会の正式な1組織となり、看護職間の交流や情報交換を行うことには同意が得られた。しかし、規則素案の内容については、いくつかの質問がなされた。最終的には他の地方部会保健看護分科会の代表たちの意見も参考にしたうえで、現時点での規則素案の修正が望ましいという結論に至った。

3. 保健看護分科会ホームページについて

平成28年度の活動が終了するため、「活動計画」を「活動報告」に変更し内容を書き換える。(3月)

平成29年度活動計画を作成する(3月)

各大学のリンクの確認修正を行う。

交流の広場への原稿に関して、会員への募集を各委員に依頼した。

4. 保健・看護分科会調査について

おう吐した際の処理セットについて、各大学にアンケート調査を行う。処理セットや服装の写真や商品名、使ってみて良い点よくない点なども。まとめは早瀬委員が行う。

5. その他

各自知りたい日常の業務について情報交換を行った。

- ・生理中の尿検査
- ・健診予約システムを導入しているかどうか
- ・救急患者が出た時のマニュアルを整備しているか
- ・入試の際に受験生がおう吐した場合看護職がどこまで対応しているのか
- ・学生の特化と有機の特別健診を実施しているか
- ・バリアフリーのためにお金をかけないで何か工夫はないか
- ・健診事後指導の方法について
- ・保健指導の教材について
- ・非常勤教職員の胸部X線検査について
- ・センター試験時の勤務体制、救護を行う場所、おう吐した際の対応

など